

2022年4月8日

各 位

会 社 名 株式会社三ツ星
代表者名 代表取締役社長 競 良一
(東証スタンダード・コード 5820)
問合せ先 取締役執行役員総務部長 松山 元
電話番号 06-6261-8881

アダージキャピタル有限責任事業組合による臨時株主総会の招集請求に関する

反対声明の受領に関するお知らせ

当社は、当社及び子会社の社員より、アダージキャピタル有限責任事業組合による臨時株主総会の招集請求に対して、反対する旨の声明文を受領いたしましたので、添付のとおりお知らせします。

(反対声明の提出者一覧)

- ・株式会社三ツ星 社員総代会
- ・株式会社三ツ星 管理職一同
- ・シルバー鋼機 管理職一同
- ・Mitsuboshi Philippines Corporation All employee

当社は、お客様の期待と信頼に応える品質と技術力により、業界の一員として重要な役割を担っているという責務と矜持を持ち、業務に邁進しております。

今般、当社の現経営体制や経営方針について、多くの社員からご支持をいただき、アダージキャピタル有限責任事業組合による臨時株主総会の招集請求に対して反対する旨の声明をいただきましたことを、重く受け止めた上で、アダージキャピタル有限責任事業組合による臨時株主総会の招集請求に対応してまいります。

以 上

2022年4月8日

アダージキャピタル有限責任事業組合による臨時株主総会の招集請求に関する声明文

株式会社三ツ星 社員総代会
代表 宗岡 健人



株式会社三ツ星（以下、「会社」といいます）が公表した、2022年2月28日付「株主による臨時株主総会の招集請求に関するお知らせ」において開示いたしましたとおり、当社株主であるアダージキャピタル有限責任事業組合（旧名称：有限責任事業組合HDDインベストメント）（以下「提案株主」といいます。）から2022年2月22日付の「臨時株主総会招集請求書」（以下「本総会招集請求書」といいます。）を受領しており、また、当社は、2022年3月16日付「臨時株主総会招集のための基準日設定に関するお知らせ」において開示いたしましたとおり、2022年3月31日を基準日と定め、2022年5月中旬を目途に臨時株主総会を開催することを検討しております。

しかしながら、当社は、提案株主から当社株式を買集めている理由等については事前及び事後いずれにおいても一切説明を受けておらず、それどころかむしろ、提案株主は、本総会招集請求書において、当社の置かれた事業環境及び経営課題、並びに現経営陣の資質及び実績等に関し、誤った事実認識のもと、当社現行役員への解任を訴え、経営陣の刷新を求める等、合理的とは言えない主張・提案を行っております。

私たち社員は、技術開発やグローバル展開を推進し、将来への投資を積極的に行っている現経営陣の下で安心して日々の業務を行っております。

現経営陣が、社員ファーストや健康経営を行うと宣言し、給与の改善や健康経営への取り組みで、部署の違う人達との社内コミュニケーションが活発になるなど職場環境の改善もなされ、会社一丸で同じ方向に進もうとしています。

しかし臨時株主総会において現経営陣が退任となった場合には、会社の事業に十分な知見を有していない取締役候補者が経営を支配し、会社の中長期的な成長が阻害され、自らの利益のみを追求するのではないかと、結果として、我々労働者の雇用の維持・労働条件にも多大な悪影響を与えるのではないかと、せっきやく会社一丸で同じ方向に進もうとしていることに水を差されるのではないかと不安もあります。

私たち社員が不安なく働くことが、取引先様、株主様、協力会社様及び社員とその家族等、多くの皆様の利益になると考えておりますが、今般のアダージキャピタル有限責任事業組合の行動は、それらの利益に重大な悪影響を及ぼすと懸念しています。

以上のことから、社員総代会としては、株式会社三ツ星社員の立場から、アダージキャピタル有限責任事業組合の現経営陣解任については、容認をすることができず、これに対し断固反対することをここに表明いたします。

以上

2022年4月8日

アダージキャピタル有限責任事業組合による臨時株主総会の招集請求に
関する声明について

株式会社三ツ星
管理職一同

アダージキャピタル有限責任事業組合による臨時株主総会の招集請求で現経営陣の退任を求められていますが、管理職一同は反対することを表明します。

当社は、提案株主から当社株式を買集めている理由等については事前及び事後いずれにおいても一切説明を受けておらず、それどころかむしろ、提案株主は、本総会招集請求書において、当社の置かれた事業環境及び経営課題、並びに現経営陣の資質及び実績等に関し、誤った事実認識のもと、当社現行役員解任を訴え、経営陣の刷新を求める等、合理的とは言えない主張・提案を行っております。

厳しい局面から安定した方向に導いた実績やここ数年の三ツ星の社内改革は、現経営陣によるものであり、従来の経営方針から脱却し、新しい三ツ星へと組織風土改革をしている段階で、現経営陣が示す方向に進むことが、更に当社を飛躍させると考えます。現経営陣が退任すれば、今までの活動が無に帰することになります。私達管理職一同は、現経営陣とともに一丸となって更に企業を成長させたいと思っております。

当社社員が安心して働ける職場環境を作る責任を負っている我々三ツ星管理職一同としては、今般のアダージキャピタル有限責任事業組合の行動によって、社員の雇用維持や労働条件、労働環境、さらには、社員とその家族の生活に重大な悪影響が生じるのではないかと不安を感じています。また販売先、仕入先など多くの取引先に迷惑をかけることになるのではないかと懸念しております。

したがって、管理職一同としては、株式会社三ツ星の管理職の立場から、アダージキャピタル有限責任事業組合の現経営陣解任提案に対して断固反対することをここに表明いたします。

以上

2022年4月8日

アダージキャピタル有限責任事業組合による臨時株主総会の招集請求に関する声明文

シルバー鋼機株式会社
管理職一同

当社は、株式会社三ツ星の100%出資を受けている子会社です。親会社である株式会社三ツ星と実質一体です。

株式会社三ツ星の経営陣は、同社の経営理念のとおり、「環境・社会の変化を迅速かつ的確に捉え、その変化に伴うニーズに即応する技術開発を通じて、環境・社会に貢献するということをミッションとしています。その基本に、コンプライアンスの徹底と品質向上・品質管理に尽力してまいります。」をモットーに、変化の激しい時代においても環境・社会に貢献していくことを明言しております。当社は、かかる現経営陣による経営体制を、親会社である三ツ星と緊密な関係を有する企業共同体として、支援してまいりたいと考えております。

他方、アダージキャピタル有限責任事業組合からは、三ツ星の株式を買集めている理由等については事前及び事後いずれにおいても一切説明を受けておらず、それどころかむしろ、提案株主は、本総会招集請求書において、当社の置かれた事業環境及び経営課題、並びに現経営陣の資質及び実績等に関し、誤った事実認識のもと、当社現行役員の解任を訴え、経営陣の刷新を求める等、合理的とは言えない主張・提案を行っている旨の説明を受けております。

現経営陣が退任となった場合は、経営が妨げられる懸念は非常に大きく、三ツ星のみならず、我々子会社の運営や業績にも重大な悪影響が出かねないと考えております。このような事態は、当社の従業員とその家族にとって、非常に憂慮すべきものです。

このようなことから、シルバー鋼機の管理職一同としてアダージキャピタル有限責任事業組合による提案については、断固反対することを表明します。

以上

Statement:

Adage Capital Limited Liability Partnership's Request to Call an Extraordinary General Meeting of Shareholders.

Our Company is a wholly-owned subsidiary of Mitsuboshi Co., Ltd. We have a business relationship with the parent company, Mitsuboshi Co.,Ltd. in the production and sales of electric wires, and we are in the same group.

We have heard that a resolution will be submitted at the extraordinary general meeting of shareholders for the dismissal of the current directors of the Company.

Since our company manufactures electric wires based on orders from the parent company, a change in the current management team would have a significant impact on our company's management. We, the employees of MPC, have been continuing our business with the support of the parent company since MPC was established, and with the new coronavirus infection not having ended and the economic environment not being favorable, a change in management policy would not only affect our employment, but would also have a negative impact on our company's business. The uncertainty of our family life is only going to pile up.

In light of the above, from the standpoint of MPC's employees, we are firmly opposed to the request from Adage Capital Limited Liability Partnership.

Mitsuboshi Philippines Corporation

All employee